

ドーナツキャップ(以下DCと表記)は、主に家庭で使われている照明器具サークライン30形、32形、40形専用加工した照明反射板笠です。素材は、古河電工が開発、製造する高性能光反射材MCPET(国際特許品)を使用しています。MCPETは、光の全反射率99%という反射材としては、最高レベル品質の素材で、特許品です。

現在ご使用中の照明器具サークライン2灯式、3灯式(30形、32形、40形の組み合わせ各種)に当ドーナツキャップを取付け、外側ランプ(或いは内側ランプ)を間引き、内側(外側)ランプ1灯だけで、適正な照度を保ち、節電、省エネ化できる商品です。ドーナツキャップ笠の効果は、以下実績値例をご参考下さい。内側ランプだけにすると消費電力は、半分以下に減少します。一方、照度は、70%から80%を保てますので、間引いても快適な明るさが保て、不便さをあまり感じさせません。

明るさを重視する場合 → 内側ランプを間引き、外側ランプにDCを装着して下さい。

JIS規格(JIS Z9110-1979)が定める住宅における適正照度は、次の通りです。

- * 300-750LUX 読書、化粧台、工作など
- * 200-500LUX 食卓、調理台、流し台、洗面台など (200LUX以上を目処)
- * 150-300LUX テーブル、ソファ、座卓、床の間、子供部屋、玄関(内側)など

以下、参考夜間での実測例をご参照ください。照明器具、条件により数値は異なりますことご了承ください。

2灯照明の照度LUX		現状	1灯だけにした場合の照度LUX	現状との対比(%)	内側1灯に照明板を取付けた場合の照度LUX	1灯笠無との対比(%)	点灯6時間/日の年間節電効果
現状							
30形	和室	405	202	49.9%	284	140.6%	1,450円
32形	高低差 1.5M		244	60.2%	現状比 70.1%	116.4%	償却約3年
消費電力(W)		58			28	48.3%	
32形	洋室	272	142	52.2%	213	150.0%	1,830円
40形	高低差 1.9M		189	69.5%	現状比 78.3%	112.7%	償却約3年
消費電力(W)		68			30	44.1%	

* は、推奨

一般的な家庭では、消費する電力の約20%が照明に使われています。

小さな節電でもみんなが行うことで、大きな力となります。CO2を削減し、節電で電力消費を1-2%低減できます。

もちろん電気代の節約(約1,450円/年以上)が可能ですので、毎月の家計にやさしい効果があります。

節電効果は、代金コスト相当を3年程度で回収できます。(一日6時間点灯で試算) 耐用年数は、7年以上!

一日の点灯時間が6時間以上でご使用であれば、更に効果があり、お得です。

また、照明は熱源(蛍光灯で70℃程度)となります。間引くことで冷房の消費電力を減らせる効果もあります。

その他にもいろいろな節電、省エネが可能です。ぜひ実践してください。

省エネ、節電豆知識!(ご参考下さい)

- ・電気製品を使用していない時は、コンセントを抜きましょう。待機電力での電力消費は、6%と言われています。
- ・不用な電灯、電気器具は、まめに消しましょう。
- ・冷暖房の設定温度を冬は低め(20℃)、夏は(28℃)を目安にし、使用時間を短くしましょう。1℃控えると約3-5%の節電です。また、エアコンのフィルターは月に2度程度掃除しましょう。約6%程度の節電が期待できます。二重窓、厚手のカーテンなどで外気温を遮蔽するとより一層の省エネ効果が期待できます。
- ・新しい家電製品は省エネ化が進んでいますので、古い家電は省エネタイプの新製品に買い替えをお勧めします。
- ・その他、いろいろな省エネが考えられます。エナジーコンシャス山川文子先生のHP

<http://www.ene-con.com/item/197>をご参考下さい。

本製品を取付ける前に必ず本紙をお読みください。将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

安全にお使いいただくために

安全にお使いいただくために、以下の注意事項を必ずお守りください。また、本紙に記載されていること以外は行わないください。思わぬ事故を起こしたり、火災や、感電などの原因になることもあります。

警告

取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負うおそれのある警告事項が書かれています。安全に使用して頂くために、必ず以下の警告事項をお守りください。

注意

取扱いを誤った場合に、傷害を負うおそれや物的損害が発生するおそれのある注意事項が書かれています。安全に使用いただくために、必ず以下の注意事項をお守りください。

■使用用途

・蛍光灯ランプサークライン30形、32形の2サイズのタイプをご用意しました。それぞれのサイズに合わせご購入下さい。
・留め金(ランプホルダ)型式は、照明器具によりことなりますので、ランプホルダの位置、型式をご確認の上、ご購入下さい。
以下、留め金(ランプホルダ)型式、3つのタイプ(図1、図2、図3)および2つのタイプ(図4)にご利用できます。



注)以下の印は、
○ は、蛍光灯ランプ
★ は、ソケット
☾ は、留め金
(ランプホルダ)
を表します。

■取扱い方法

ドーナツキャップを包装から取り出してください。

蛍光灯ランプの形状に合わせ、ソケット、留め金(ランプホルダ)位置に穴が開けて、製品化されています。

内側、外側のヒダ状の部分を蛍光灯ランプの形状を包み込むように45度くらいの角度で折り目を付けてください。

これで、取付前の準備はOKです。

■取付方法について、

必ず、元電源を切って作業ください。電源が入っていると思わぬ感電、器具の不具合などが発生する場合があります。昼間など十分な明るさがある状態で作業してください。

・30形、32形、40形の場合(ランプのサイズとドーナツキャップのサイズを必ず合わせてご購入下さい。)

1) 蛍光灯ランプを全て外してください。

注意) 器具によっては、蛍光灯ランプが2灯入っていないと取付できないものがあります。その際は、内側1灯のみを取り外してドーナツキャップを取付けて下さい。外側ランプのソケットは電源を抜いて下さい。

2) ドーナツキャップを取出し、"上"と表示されている方を天井方向にしてください。

3) "上"と表示されている部分をソケット(電源)位置を合わせ挿入して下さい。留め金(ランプホルダ)の位置とドーナツキャップ笠の穴部分を合わせて、挿入し、奥まで軽く押し込んで下さい。留め金(ランプホルダ)の形状によっては、押し込めない場合がありますので、無理に押し込まないで下さい。

注意) ドーナツキャップは、蛍光灯ランプと接触していても特に問題はありません。

注意! 留め金(ランプホルダ)は、金属などで蛍光灯ランプの形状に合わせバネが強い場合があります。

手を切るなどけがをする場合がありますので、くれぐれも取扱いにご注意ください。

注意! 留め金(ランプホルダ)の型式は、多様で、位置、サイズも若干異なります。器具によっては、不具合がある場合は、カッター、はさみなどで、調整が可能です。調整する場合は、一度取り外してから位置を調整して行ってください。調整困難な場合は、ご不便を掛けますが、送料着払いでご返送ください。返品を確認後、料金はお返しいたします。

4) ドーナツキャップの取付ができたなら、器具の取付方法に従いドーナツキャップの下側に蛍光灯ランプを取付けてください。

注意! ランプは、ソケット(電源)に確実に取り付けて下さい。不十分ですと事故の原因となりますのでご注意ください。もう一つある32形、あるいは40形のランプは不要となります(取外しができない器具の場合は、ソケットのみを外して下さい)。取り外したランプは、後日再利用が可能ですので、大事に保管してください。

5) ドーナツキャップの内側、外側のヒダを蛍光灯ランプを覆うように均等に、照度がアップするように調整してください。45度くらいの角度で蛍光灯ランプを覆うと、より照度がアップします。

■お手入れについて、

お掃除は、元電源を必ず切り、蛍光灯ランプを取り外してください。

ドーナツキャップを取り外し、ほこり、汚れを乾いた布あるいは、水を良く絞った布で軽く拭いてください。

取付は、取付方法に従い、注意して行ってください。

半年に一度程度蛍光灯ランプと一緒に掃除頂ければ充分照度を保つことができます。

耐用年数は、照明器具のご利用状況によりますが、7年以上です。

照度が落ちてきたと感じるようでしたら、交換時期ですので、あらためてのご購入をお勧めします。